

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	志村さかした保育園
日時	令和7年2月7・10・17・25日

1. 活動テーマ

<テーマ>

4 歳児…体操教室（鉄棒・跳び箱・巧技台・フリスビー）

<テーマの設定理由>

- ・思い切り身体を動かすことの心地よさを知る
- ・逆上がりが出来ることの喜びを感じる
- ・フリスビーを楽しむ ・どろけいを楽しむ

2. 活動スケジュール

- ・準備運動をする。
- ・跳び箱1段と2段、鉄棒、平均台を順番にやる。逆上がりに挑戦する。
- ・フリスビーを楽しむ。 ・どろけいを楽しむ

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・マット ・鉄棒 ・巧技台 ・踏切板 ・平均台
- ・跳び箱（2段と1段）

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・ホールを走る。
- ・ペアになって柔軟体操などをする。ブリッジをする。
- ・跳び箱、鉄棒、平均台をする。鉄棒は逆上がりや豚の丸焼きなど好きなものに挑戦する。
- ・跳び箱は1段と2段を並べて配置。リズムよく跳ぶことで、手のつき方、足の開き方を体で覚える。
- ・鉄棒逆上がりに挑戦する。鉄棒に巧技台と踏切板で傾斜をつけ、逆上がりの感覚をつかめるようにする。
- ・ペアになって交代でフリスビーをする。
- ・2人で向かい合ってフリスビーを投げる。
- ・どろけいをする。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育士との関わり>



- ・ホールを走っている時から笑顔になり、身体を動かすことが大好きな様子が伝わってきます。
- ・鉄棒、最初は「前回り」、「豚の丸焼き」など好きなものを行っています。後半に巧技台を置いて、駆け上って逆上がりの練習。
- ・友達同士でアドバイスをしあっている様子が見られました。
- ・自然と足が上がり補助が無くても自分の力で回ることが出来るので、子ども達は「できた」と喜んでいました。

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

- ・体操教室が始まってまずホールをぐるぐる走っている時、本当に嬉しそうに楽しそうにしています。子ども達が体を動かすことを求めているということがわかります。
- ・跳び箱を跳ぶのにも足の開き方や跳び方など納得のいく跳び方を自分で考えていました。上手いかないと、次の課題として修正しようとしています。
- ・久しぶりの逆上がりの練習だったが、身体と運動機能の成長により前に比べスムーズに回れるようになっていた。